

青雲の志



蘇原中学校では

「未来に夢をもち、自立する生徒」を育てる

『人口減少・少子高齢化、グローバル化やデジタル社会の進展、格差の固定化と再生産 Society 5.0 の提唱など、社会情勢が大きく変化を続ける中、これからの社会を展望する上で、教育の果たす役割はますます重要となっています。（「第4期 各務原市教育ビジョン（令和7年度～令和11年度）」より）』

蘇原中学校では、どんな社会であろうとも必要となる「主体的・自立的な姿」とそれを支える「自律・尊重・創造」の力を身に付けさせることを目指します。そのため子どもたちには、生徒会を中心とした主体的・創造的な活動の企画・運営と、仲間と協力して壁を乗り越える機会を与えます。そういった経験を通して、自分の生き方を真剣に考え「未来に夢をもち、自立する生徒」を育てていきます。（校長 佐藤幹彦）

校訓

「青雲の志」

徳を磨いて、立派な人物になろうとする心をもった若者を育てようという願いから…。

教育目標

未来に夢をもち、自立する生徒

～自律・尊重・創造～

（教育目標のとらえ）

未来に夢をもち…将来の夢や自分の可能性に期待感をもって
自立する生徒……主体的・自立的な生き方を（自律・尊重・創造の力の習得）



目指す生徒像

「元気」・「笑顔」 ← 「前向き」で「くじけない心」

★社会で必要となる力〈6つのスキル〉

「自律」

自分で考え、判断し、行動する。自分の行動に責任をもつ。

①TPOに応じた挨拶・礼儀・言葉遣いができる

②時間を守って計画的に行動できる

「尊重」

多様性を受け入れて、他者を思いやり尊重する。

③感情をコントロールし、他者の立場に立って考えられる

④意見の対立や理解の相違を自分たちで解決できる

「創造」

自分たちの生活を自分たちの手でより良くしようと創意工夫する。

⑤信頼できる情報を収集・処理し、有効に活用できる

⑥ルールを踏まえて建設的な主張ができる